創業５２年。中国地方の屋内外サインのことならお任せ！自社一貫制作体制の株式会社日本彫刻工芸

大世渡通信（おおせどつうしん）

第17号【2020年12月】

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6　Tel.082-250-8883　Fax.082-255-0006

■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■

◆スタッフたちが考えた白い棚◆

こんにちは！中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、株式会社日本彫刻工芸、代表取締役の大世渡（おおせど）英和です。大世渡通信第１７号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、今から3～4カ月前、一時的に工場に少し余裕ができました。そのタイミングで工場の環境を整えていったのですが、その中でスタッフたちをとても頼もしく思ったことがありました。

まず、ここ数年、新しい機械や道具が増え、工場が手狭になっていました。そこで、作業スペースを広げるために自分たちで鉄骨を溶接したりして、中二階を作りました。

次に、個々人の道具とビス・ボルトを整理するための棚を作り直しました。これまでは棚の中にただ押し込むだけで、とくに200～300種類もあるビス・ボルトはぐちゃぐちゃになっていました。

ビス・ボルトは、1つの現場に20種類くらい持って行くのですが、現場は時間勝負。使わなかったビス・ボルトは、その場で箱にどさっと入れて持ち帰り、細かくは片付けられておらず、結果、在庫があるのに余計に買ってしまうムダが生じていました。それを解決すべく、ビス・ボルトを細かく分けて収納できるように、新たにアクリルで手のひらサイズの箱も100個くらい作りました。

ここまでは、私がスタッフに指示を出してやってもらったことですが、実は、このあとスタッフが機転を利かせ、白い棚をひとつ作りました。聞くところによると、その白い棚は、現場から持ち帰ったビス・ボルトを一時的に置く場所で、そして、気づいた人、手が空いた人が、それをアクリルの箱に片付けていくというルールにしたようなのです。

あれから3～4カ月経ちますが、私が見る限り、白い棚の上は常にきれいで、ビス・ボルトがいつもすっきりきれいに片づけられています。

自分たちで問題点を見つけ、話し合って解決方法を考え工夫し、ルールを決めて運用する。私が何も言わなくてもここまで動いてくれるスタッフたちをとてもとても頼もしく思います。

◆編集後記◆

今回もまた、最後までお読みいただきどうもありがとうございます！さて、ゴルフを始めてもうすぐ丸1年です。40歳から始めたゴルフ。1年以内に100切りを目標にしてきたのですが、現在、最高のスコアが101で、もう少しのところまで来ています。お客様と行くことが多いのですが、ゴルフの楽しさにハマってしまいました。これからも続けていきますので、ゴルフ好きの方、是非、お誘いいただければと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが 082-250-8883 までご連絡いただければと思います■

【発行者プロフィール】
■名前：大世渡　英和（おおせど　ひでかず）　■生年月日：1979 年 1 月 18 日　■血液型：O 型
■出身地：広島県呉市　■趣味：料理（食べ飲み歩きも好きです）、音楽（レコードを聴きます）、キャンプ、スノーボード　■家族構成：好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子（11 歳）、超わがまま娘（8 歳）

【発行元】株式会社日本彫刻工芸　本社工場　〒734-0014 広島市南区宇品西 2 丁目 6-27-6
Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email：h-ohsedo@niccho.main.jp